

児童手当・特例給付 認定請求書

受付印	保留No.
	認定番号
	受付日 令和 年 月 日
	認定日 令和 年 月 日

杉並区長宛

請求年月日	※ 機械で読み取りますので、枠内に丁寧に記入ください。 ※ 裏面の「記入上の注意」を読んで、太枠内を記入してください。
令和 年 月 日	区民係

請求者	ふりがな	生年月日		* 個人番号		
	氏名	昭和 年 月 日				
	住所	杉並区 丁目 番 号	電話	自宅	— —	
		(建物名称等)	方	携帯	— —	
	1月1日の住所	前年	1 区内	2 区外	都・道・府・県	市・区・町・村
	本年	1 区内	2 区外	都・道・府・県	市・区・町・村	3 国外 (国名:)
主たる生計維持者	加入年金	<input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 私立学校教職員 <input type="checkbox"/> 日本郵政共済 <input type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> 年金未加入、年金・生保受給中 <input type="checkbox"/> 国家・地方公務員共済 (勤務先・所属:)				
	振込先選択	<input type="checkbox"/> 公金受取口座の利用を希望する <input type="checkbox"/> 公金受取口座の利用を希望しない 右記の振込口座に記入してください。 ※振込先は請求者の口座に限ります。	振込口座	銀行	信用金庫	信用組合
				(普通預金) 口座番号	店 口座名義	

配偶者等	ふりがな	生年月日		* 個人番号		職業	
	氏名	昭和 年 月 日					ア 被用者(会社員) イ 被用者でない者 ウ 公務員
	住所	同居 電話 (— —)	勤務先・所属及び電話 (— —)		← ()		
	別居 ()	()		()		(☎)	
1月1日の住所	前年	1 区内	2 区外	都・道・府・県	市・区・町・村	3 国外 ()	
	本年	1 区内	2 区外	都・道・府・県	市・区・町・村	3 国外 ()	

児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	居住の状況	別居の場合の住民登録地 海外留学の場合は 出国年月	関係※	下記、該当箇所を ○			
									3未満	小了前	中学生	高校生等
満18歳までの児童	子 () *	子	平成・令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同居・別居	平成・令和 年 月	1 2 3				
	子 () *	子	平成・令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同居・別居	平成・令和 年 月	1 2 3				
	子 () *	子	平成・令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同居・別居	平成・令和 年 月	1 2 3				
	子 () *	子	平成・令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同居・別居	平成・令和 年 月	1 2 3				
	子 () *	子	平成・令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同居・別居	平成・令和 年 月	1 2 3				

【*】は職員記入欄

出生	出生後15日以内・超過 / 同月内	<input type="checkbox"/> 児童手当 <input type="checkbox"/> 特例給付 <input type="checkbox"/> 対象外	3歳未満	人	15,000 円	申請者 控除後の所得 算定結果 児童手当 / 特例給付 / 対象外 配偶者 控除後の所得 算定結果 児童手当 / 特例給付 / 対象外	
転入	転出予定日 (または 海外転入日)		3歳～小学校修了前	第1・2子	人		10,000 円
再開	令和 年 月 日		第3子以降	人	15,000 円		
その他	前住地 連絡票 有・無		中学生	人	10,000 円		
	消滅日: 令和 年 月 日		計	人			
様に確認 /						支給開始月の の 手 当 額	
配偶者申請	有・無・受給中					000 円	
様に確認 /						支給開始年月	
						令和 年 月	

同日受付	保 留	・ 申立書 (監護・生計同一 / 受給資格 / 非監護) ・ 健康保険証(写) ・ 年金加入証明書 ・ 金融機関口座 ・ その他 ()	受 付	入 力	入力後	通知書
乳 育 親 扶						
備 考			係使用欄	督 促		
				①	②	最終

◆ 記入上の注意

1【請求者】欄

- ①「住所」は、住民票上の住所を記入してください。
「1月1日の住所」昨年 … 1月～5月分手当申請の場合に記入してください。
「1月1日の住所」本年 … 6月～12月分手当申請の場合に記入してください。
- ②「加入年金」は、請求者の請求日における公的年金制度の加入状況について、次により記入してください。
◎ 加入している公的年金制度について、「ア」～「カ」のいずれか該当するものを○で囲んでください。
「カ」に該当の場合は、()内に請求者の勤務先の部署名及び電話番号を記入してください。
◎ 「ア」の場合で、第四種被保険者又は高齢任意加入被保険者であるときは、当該欄の余白に「四種」又は「高任」と記入してください。(但し、これらの者が保険料を自ら全額負担している場合に限りです。)

2【配偶者等】欄

配偶者等がいる場合は、配偶者の氏名、生年月日、職業、住所等を記入してください。

※ 配偶者等とは、児童を養育する配偶者、未成年後見人等をいいます。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。

3【児童】欄

- ① 年度末年齢が満18歳までの請求者が養育する全ての児童について、記入してください。
養育とは児童を監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。
- ②「生計関係」は、次により記入してください。
◎ 「同一」は、児童が請求者自身の子、請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合で、請求者がその児童と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
◎ 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその児童の生計を維持しているときに○で囲んでください。
- ③ 児童が海外に留学している場合は、児童の出国した年月を記入してください。

◆ 添付書類について

この請求書には、証明すべき事実を公簿等（マイナンバー制度による情報提供を含みます。）によって、杉並区が確認できないときに限り、次の書類を添えて提出してください。

- ① 児童が他の市町村（特別区を含みます。）に住所を有する場合は、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項の証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたもの
- ② 児童が海外に留学をしている場合は、当該児童が日本国内に住所を有しなくなった日の前日まで引き続き3年を超えて日本国内に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類
- ③ 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類
- ④ 請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
- ⑤ 児童が請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育関係を明らかにすることができる書類（請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合を除く。）
- ⑥ 生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
- ⑦ 請求者が被用者（日本郵政共済又は国家・地方公務員共済加入者）であるとき、又は杉並区で被用者であることの確認ができない場合において、当該事実を明らかにすることができる書類